

人口減少を踏まえた地域づくり ～地域の活動事例集～



平成30年6月

目次

A【移住モデル地区】

- 1 移住モデル地区
- 2 移住モデル地区（HAPPY ターンモデル）
＜【西蒲区】越前浜地区、【秋葉区】小須戸地区＞
- 3 移住モデル地区（移住推進モデル）
＜【秋葉区】朝日地区、【秋葉区】金津地区＞

B【婚活支援の取り組み】

- 4 地域資源を活用した婚活支援（☆）
＜【江南区】横越コミュニティ協議会＞
- 5 体験活動を通じた婚活支援
＜【南区】区自治協議会＞

C【子育て支援の取り組み】

- 6 子ども食堂を開設・運営
＜【東区】NPO法人にいがた子育てステーション＞
- 7 ひまわりクラブからの帰宅支援
＜【中央区】有明台小学校区コミュニティ協議会＞
- 8 幼稚園を活用した地域主体の預かり保育
＜【西区】西内野コミュニティ協議会、西幼稚園後援会及びPTA＞

D【高齢化に対応する取り組み】

- 9 多世代交流と介護予防の拠点づくり（☆）
＜【北区】早通地区自治会連合会、早通地域コミュニティ協議会＞
- 10 高齢者の見守りや買い物支援①（☆）
＜【東区】新石山第一自治会＞
- 11 高齢者の見守りや買い物支援②（☆）
＜【中央区】栄地区コミュニティ協議会＞
- 12 住民同士の助け合い活動①（☆）
＜【北区】岡方地区コミュニティ委員会＞
- 13 住民同士の助け合い活動②
＜【中央区】山潟地区コミュニティ協議会＞
- 14 住民同士の助け合い活動③（☆）
＜【秋葉区】山の手コミュニティ協議会＞
- 15 高齢者・障がい者世帯を支える見守り活動
＜【西区】坂井輪中学校区まちづくり協議会＞

E【空き家活用の取り組み】

- 16 空き店舗を活用した定期市の活性化
＜【南区】月潟コミュニティ協議会＞
- 17 空き家を調査・活用する取り組み
＜【西区】晴海ヶ丘自治会＞
- 18 空き家活用、転入者増加に向けた取り組み
＜【西蒲区】越前浜自治会＞

F【地域で育む公共交通の取り組み】

1 9 地域で支える住民バス「カナリア号」

<【江南区】茅野山・早通生活交通協議会>

2 0 住民バス「山の手ふれあい号」の社会実験運行

<【秋葉区】山の手コミュニティ協議会>

G【地域を訪れてもらうきっかけづくり】

2 1 工場夜景を活用したバスツアー

<【東区】木戸地域コミュニティ協議会>

2 2 田植え杵を活用した「わく灯籠」

<【江南区】わく灯籠まつり実行委員会>

2 3 わらアートなど、観光と農業の連携

<【西蒲区】岩室温泉地域づくり協議会、北国街道まちあるきガイドの会>

H【大学と連携した取り組み】

2 4 大学生を加えた多世代交流で地域の活性化

<【北区】陽光自治会>

2 5 大学生による健康・自立セミナー

<【秋葉区】区コミュニティ協議会、新潟薬科大学>

2 6 大学生の受け入れによる地域活性化

<【西区】坂井輪中学校区まちづくり協議会、新潟大学>

I【地域のネットワークづくり】

2 7 自治協がコミ協等の活動をサポート

<【秋葉区】区自治協議会>

2 8 若者が中心となって交流拠点をリニューアル

<【南区】庄瀬地域コミュニティ協議会>

J【地域資源を活用した取り組み】

2 9 地域特産品（スイーツ）の開発

<【南区】新飯田コミュニティ協議会>

3 0 さつまいもを使った6次産業化プロジェクト

<【西蒲区】角田地区コミュニティ協議会>

3 1 食・農業の取組み強化による産業活性化

<【西蒲区】巻商工会、区内農業法人>

K【次世代育成の取り組み】

3 2 伝統文化（亀田甚句）を次世代に継承（☆）

<【江南区】亀田小学校区コミュニティ協議会>

3 3 Uターンで戻ってきた若者グループと連携

<【西蒲区】YAKKOTE（やっこて：中之口地区の若手有志団体）>

※取り組み名の後に（☆）マークがついているものは「地域活動補助金」を活用している事例が含まれています。

新潟市移住モデル地区

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



移住の促進や定住の維持につながる取り組みを行う地区を移住モデル地区に指定し、地区の取り組みや情報発信などを支援することで、移住・定住の実現と地域の活性化を図る。

HAPPYターンモデル

地域が主体となって移住・定住の取り組みを行い、**実績ある地区を「移住モデル地区(HAPPYターンモデル)」**に指定

越前浜地区
(西蒲区)



小須戸地区
(秋葉区)



- 地区の取り組みへの支援
- 首都圏などへの情報発信

移住推進モデル

地域が主体となり、積極的に移住に関する**取り組みを始めようとする地区**を「**移住モデル地区(移住推進モデル)**」として指定し、地域の活動を応援

朝日地区
(秋葉区)



金津地区
(秋葉区)



- 首都圏などへの情報発信
- 既存事業を活用した支援

移住モデル地区の取り組み (HAPPYターンモデル)

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



越前浜地区 (越前浜自治会)

- 貸すことができる空き家を確保。空き家のマッチングを実施
- 自治会所有地を造成・分譲。子育て世帯への販売
- 自治会のHPを作成、情報発信。移住希望者の問合せ窓口として活用

取り組みの成果 (H30.2.28現在)

- **56軒**の空き家が解消 ○ **127人**が転入(新築への転入含む)
- 越前小学校の児童数増 H23**57人**⇒ H29**50人**⇒ H35**65人**(推計)



越前浜の風景

小須戸地区 (小須戸コミュニティ協議会)

- 町屋の空き店舗の改修
- 町並み景観形成のためのまちなみ整備協定を締結
- まち歩き「町屋巡り」を継続的に開催

取り組みの成果

- **空き店舗を改修**してイベントに活用
- まちなみ整備協定による**町屋の外観改修**
- 移住者による**町屋を改修した飲食店等の出店**



町屋巡りの様子

移住モデル地区の取り組み（移住推進モデル）

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



朝日地区（朝日町内会）・金津地区（金津自治会）

- 町内会・自治会が移住希望者からの問合せ窓口になる体制を構築
- 地区内の空き家調査を実施。移住希望者へ紹介する体制を構築
- 地区の魅力を発掘
 - ⇒魅力を活かしたイベントの開催や情報発信
 - ⇒秋葉区が実施する移住体験ツアーを共催

移住推進モデルの応募条件 \\ 随時募集 //

- 移住に関する取り組みを始めるなど自治会、コミュニティ協議会といった頑張っている地域団体が自ら立候補

支援内容

- 既存の支援メニュー「空き家活用事業」や「リフォーム助成事業」を活用するとともに、首都圏などへの情報発信を実施

実績に応じて ステップアップ

HAPPYターンモデルに指定
地域特性に応じた更なる支援や情報発信の充実へ

制度等の詳細については、市HPをご覧ください

地域資源を活用した婚活支援（☆）

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



【江南区】横越コミュニティ協議会

課題 ○地域コミュニティの維持、活性化

地域活動補助金を利用

- 独身男女を対象に共同作業によるそば打ち体験及び試食を実施
- 結婚まで進行したカップルに、希望により結婚衣装での小阿賀野川舟下りと北方文化博物館での結婚式をプレゼント ※住所は問わない

取り組みの成果

毎年11月に開催

	男性	女性	マッチング
H26	33人	12人	5組
H27	15人	4人	3組
H28	14人	5人	2組



嫁入り船の様子



【南区】区自治協議会

課題

- 人口減少対策
- 若者の区外転出の食い止め

出会いの場づくり事業



- H29「仲良しクッキング」として婚活イベントを実施
- 料理のほか地元を知る蒔絵体験などの交流企画
- 男性参加者には事前説明会を開催

取り組みの成果

- 男女各20人が参加し、7組のカップルが成立
- 男性に対して事前に服装アドバイスやリハーサルといった説明会を開催したことも好印象を与える要素となった



【東区】NPO法人にいがた子育てステーション（地域が参画）

課題

- 子どもの居場所づくり、孤食や栄養の偏りの解消
- 子どもと地域の大人の関わり

新潟市初の「子ども食堂」として開設

- 新潟市内で子育て支援に関わるメンバーがNPO法人を設立
地域住民主体の運営委員会を設立し、「子ども食堂」を開設
- 毎月第2・4木曜日開催・参加費100円・子ども一人でも利用可
- 学生を含め約70人のボランティア登録

取り組みの成果

- 子ども食堂の本来の目的のほか
地域の高齢者、学生など様々な立場の人が
運営に関わり、多世代交流の場としても機能





【中央区】有明台小学校区コミュニティ協議会

課題 ○ 児童がひまわりクラブから帰宅する際の安全確保

地域で見守る児童の安全（放課後のひまわりクラブ支援連携モデル事業）

- ひまわりクラブの児童の帰宅に、大人が付き添う帰宅支援
- 特に冬場は日が短く、児童だけでの帰宅は危険だと心配
- 地域のボランティアスタッフが、毎日、児童の帰宅を引率
- 支援員は赤い上着を着用し、児童を自宅まで安全に送り届けます！

取り組みの成果

- 児童の家族から大変喜ばれています
- 児童の帰宅時の安心
・安全を確保しています



ボランティアスタッフが、児童の帰宅を引率

【西区】預かり保育実行委員会
(西内野コミュニティ協議会、西幼稚園後援会及びPTA)

課題 ○ 市立幼稚園の入園者減少 → 園の存続に向けた検討
○ 教育時間終了後の安心できる保育の場の確保

地域主体の預かり保育

- 平成30年4月より、西幼稚園の在籍幼児を対象に、教育時間終了後の預かり保育（子育て支援事業）を午後4時まで実施
- 指導員を雇用し、幼児5名まで1名を配置
- 登録料：500円／世帯（登録時のみ）
保育料：1人 はじめの1時間は500円、以降 100円／時間

期待される効果

- 保護者の子育てに対する負担軽減
- 幼児の心身の健全な発達





【北区】早通地区自治会連合会・早通地域コミュニティ協議会

課題

- 高齢化に伴う社会的孤立、孤独死や認知症の増加
- 多世代が集う住民の交流と介護予防の拠点づくり

早通健康福祉会館の取り組み

- 地域住民アンケートの結果をもとに市や関係団体と協議を重ね、住民の交流と介護予防の拠点である「早通健康福祉会館」を建設
- 会館を拠点として、子ども食堂、脳イキイキ・体イキイキ教室、コミュニティカフェ、早通コミュニティデイホーム事業（生きがい対応型通所事業・区委託事業）、子育て応援カフェ（区委託事業）など幅広い事業を展開



取り組みの成果

- 平成29年4月1日開館～平成30年2月まで
延べ利用人数：4,120人
(約375人/月、うち子ども15%以上)
- 介護予防と生活支援など一体的に提供できる体制づくりや地域のサロンとしての活用、子どもたちとの交流の場など多様な通いの場として期待



【東区】新石山第一自治会

課題

- 高齢者の単身世帯増加
- 単身高齢者の孤立化

茶話会や健康講座 タクシーを利用した買い物支援

- 高齢者の見守りを目的に、健康維持のための講座や茶話会を実施
- 車を利用できない高齢者に自治会館に集まってもらい、タクシーを利用して買い物に案内する

取り組みの成果

- お互いが顔見知りとなり、困りごとを自治会へ相談できるようになった
- 買い物支援を休む時は連絡が入り安否確認の効果が得られた



11 高齢者の見守りや買い物支援② (☆)



【中央区】しもまちお互いさまクラブ (栄コミ協)

課題 ○高齢者の買い物支援と見守り

地域の自主的な活動を支援する地域活動補助金を利用

- 高齢者の買い物支援と見守りを目的に、地元商店と連携して取り組む
- 地元商店のサービスを掲載した情報誌の発行や商品の自宅配達を行う
- 高齢者のお宅を訪問することで、見守りも兼ねている

取り組みの成果

- 高齢者の見守りや買い物の手助けとなっています
- 地域が協力することで誰もが住みやすいまちづくりにつながっています



情報誌を配布する
ためお宅を訪問



地元商店のサービスを掲載

12 住民同士の助け合い活動① (☆)



【北区】なじらネットワーク (岡方地区コミュニティ委員会)

課題

- 困った時は隣近所で助け合う機運を地域に醸成させたい
- 一人暮らしの高齢者、高齢者のみ世帯、日中高齢者のみ世帯は増加傾向にあり、見守りや緊急時の対応のため把握が必要
- 支援を受ける側、支援をする側、両者とも無理のない支援体制づくりが必要

地域活動補助金を利用

- 自治会の隣組単位で支えあう体制づくりとして「なじらネットワーク」(隣組名簿)を平成14年から地域が管理
- 高齢者、障がい者、母子世帯、父子世帯など要支援者の情報を毎年1回更新し、最新の状態で把握
- 全世帯に「わが家のきんきゅう連絡先」を配付。かかりつけ医院、家族の連絡先等を記載のうえ、掲示するように働きかけ

取り組みの成果

- 自治会など近くの住民が見守る体制により、地域の生活に安心感を持ってもらえることが期待できる
- 自主防災組織での避難訓練にも「なじらネットワーク」を活用でき、実践に活かすことができる



13 住民同士の助け合い活動②



【中央区】やまがたお互いさまネットワーク（山潟コミ協）

課題 ○ 高齢者の抱える生活上の困りごとへの対応

住民主体の訪問型生活支援実施への助成等を利用

- ゴミ出しや草取り、雪かき、部屋の片づけ、掃除などの支援
お話相手や散歩など ちょっとした困りごとに対応
- 元気な高齢者も担い手として活躍
- ゴミ出しの支援は、山潟中学校の生徒も協力

取り組みの成果

- 世代を超えた人との関係づくり
ができました
- 地域活動の担い手育成などを通
して、コミュニティ基盤の
強化につながりました



ゴミ出しの支援



雪かきの支援

14 住民同士の助け合い活動③（☆）



【秋葉区】山の手コミュニティ協議会

課題

- 高齢者の一人暮らしが増え、身近な困りごとが多発
- 散歩や会話の相手から、庭木の枝切り、除雪まで幅広い要望

「やろうてば」助け合い事業

- みんなが利用者！みんながボランティア！を合言葉に、ちょっとした困りごとを解決する、住民同士が助け合う取り組み
- 2015年に発足した共助組織「やろうてば」の活動主体は女性だったが、降雪前の冬囲みなどの力仕事の依頼が多くなり、「やろうてば・男の仕事場」を2017年に新設

取り組みの成果

- 住み慣れた地域で互いに支え合うことで、地域から求められる喜びや、地域で見守られている安心感が生まれた
- 家にこもりがちなシニア男性が、「男の仕事場」の地域活動に積極的に参加するようになった



15 高齢者・障がい者世帯を支える見守り活動

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【西区】坂井輪中学校区まちづくり協議会

課題 ○ 高齢者世帯、障がい者世帯を支える仕組みが必要

地域での見守り活動

- 高齢者世帯等を対象に、H21よりごみ出し支援を開始
 - 利用者回数券@負担10円←チームもぐら、チームさかい輪
 - 平成29年4月より生活支援事業として拡充実施
- 支え合いの仕組みづくり ➤ 見守り活動

取り組みの成果

- H28 : **56世帯**が利用
- 初の**住民主体**による訪問型サービスの構築



16 空き店舗を活用した定期市の活性化


花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【南区】月潟コミュニティ協議会

課題 ○ 定期市の活性化を図り、昔の活気を取り戻したい
○ 空き家の活用と地域交流拠点の創出

補助金と自主事業を併用した運営「お休み処 獅子の里」

- 
- H29年に市場通りの空き店舗を休憩所としてリニューアル
 - 2と7のつく日に定期の「市」にあわせて憩いの場を開店
 - お茶等のサービス、地域の名品と交流都市の物産を販売

取り組みの成果

- 開店期間中、血圧測定などの健康づくり活動も行い、延べ約650人(1日平均約20人)が来店。利用者から好評を得た
- 物品の販売収入により、コミ協としては一定の収入が見込めることを確認できた



17 空き家を調査・活用する取り組み



【西区】晴海ヶ丘自治会

課題

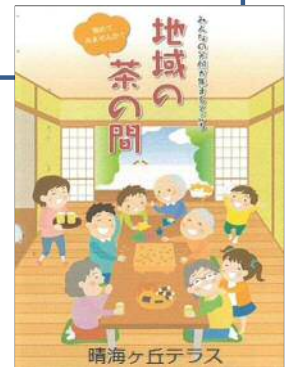
- 高齢化率、高齢者世帯数、空き家率の増加
- 空き家の環境への弊害や、安心・安全面への懸念

新潟市地域提案型空き家活用事業補助金を利用

- 自治会・町内会などの団体が行う空き家の調査研究や、その結果を受け、空き家を活用する場合などの費用の一部を助成
- 自治会を中心に調査研究事業のコーディネーターを活用し、空き家の状況調査等を実施
- 空き家を地域の茶の間に改修

取り組みの成果

- 空き家等の状況及び連絡先の把握による所有者への適正な管理維持要請
- コミュニティ施設等への活用による地域住民の交流と高齢者等の見守り支え合いに期待



18 空き家活用、転入者増加に向けた取り組み



【西蒲区】越前浜自治会

課題

- 越前浜地区の空き家の増加
- 少子化による越前小学校の統廃合の検討開始

空き家活用、転入者増加に向けた取り組み

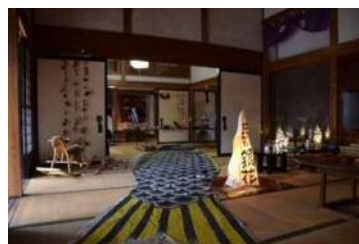
- 空き家を把握。貸すことができる空き家を確保
- 自治会のHPを作成、情報発信。転入希望者の問合せ窓口として活用
- 自治会長が転入希望者と面談し、空き家のマッチングを実施

他にも角田地区コミ協主催のイベント「浜メグリ」により地域を訪れてもらう機会を提供するなど転入者増に向けた取り組みを実施

取り組みの成果 (H30.2.28現在)

- **56軒**の空き家が解消
- **127人**が転入 (新築への転入含む)
- 越前小学校の児童数

H23**57人**⇒ H29**50人**⇒ H35**65人** (推計)



浜メグリの様子



越前浜地区の風景

19 地域で支える住民バス「カナリア号」

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【江南区】茅野山・早通生活交通協議会

課題

- 路線バス廃止による地域の生活交通の確保
- 住民バス「カナリア号」の持続的な運行

住民バス運行費補助金を活用

【利用者増加に向けた取り組み】

- 地域住民の愛着が湧く愛称の設定
- フリー乗降区間の設定（集落のみ乗り降り自由）
- 地域のニーズに対応した運行の見直し（商業施設への乗り入れ、ダイヤ変更など）



取り組みの成果

平成18年度から運行を開始し、年々利用者は増加傾向
現在は、地域住民の生活に欠かせない足として定着

	運行日数	利用者数	収支率
H18	248日	6,962人	16.6%
H23	366日	13,142人	15.0%
H29	365日	20,221人	25.2%



20 住民バス「山の手ふれあい号」の社会実験運行

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【秋葉区】山の手コミュニティ協議会

課題

- 高齢者の買い物、通院などの移動手段
- 中学生の悪天候時の通学（送迎）

住民バス「山の手ふれあい号」社会実験運行

- 平成27年～地域での検討開始 ⇒ 平成30年4月社会実験開始
【社会実験開始までの取り組み】
各地区で勉強会 → 中学生以上全員を対象としたアンケート → 各地区で説明会
- 自治会・町内会との連携により住民の意見を反映したルート・時刻表

取り組みの成果

- 通勤・通学・通院・買い物などの生活交通を確保するための第一歩を踏み出すことができた
- バス運行に向けた取り組みを通じて、地域の生の声をコミ協活動に反映できるようになった

山の手ふれあい号



21 工場夜景を活用したバスツアー

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【東区】木戸地域コミュニティ協議会

課題

- 東区は工場のまちというイメージを地域住民は魅力あるものと感じていない

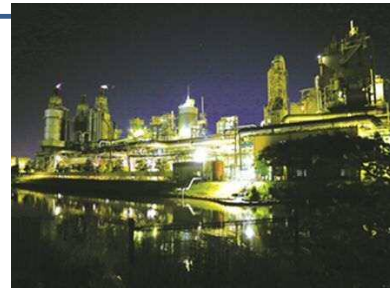
工場夜景を新たな観光資源としてPR（東区工場夜景バスツアー）

- 工場夜景を中心に夜景を楽しむツアーを新潟市木戸地域コミュニティ協議会が発案、実施
- 東区内の見学先
 - ・新潟空港、JR貨物 新潟貨物ターミナル駅
 - ・通船川鷗橋付近(旭カーボン)
 - ・北越紀州製紙
 - ・じゅんさい池公園、大山台公園、みなとタワー など

取り組みの成果

- 東区の工場地帯を地域の魅力に変えた

申込総数 **2,279人** (全4回)
応募倍率 **平均 14.2倍** 平成28年度



22 田植え杵を活用した「わく灯籠」

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【江南区】わく灯籠まつり実行委員会

課題

- 地域の伝統・文化を活用した新たな魅力づくり

市と地域との協働による新たな地域資源の発信

- 小中学校等と連携し、農具「田植え杵」を再利用した「わく灯籠」を作成。8～9月に約160基を区内各所に設置
- 「わく灯籠」を新たな観光資源として成長させ、交流人口増を図るとともに、地域住民のシビックプライドの醸成を図る

取り組みの成果

平成21年度からスタート。30年度で10回目となる。毎年ワンデイイベントも開催。

	設置基数	作成参加者	イベント参加者
H28	約 80基	約250人	約600人
H28	約160基	約250人	約400人
H29	約220基	約250人	約1,000人



風情たっぷりなわく灯籠

23 わらアートなど、観光と農業の連携

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



【西蒲区】岩室温泉地域づくり協議会、北国街道まちあるきガイドの会

課題 ○交流人口の拡大と地域活性化に向け魅力の強化と発信が必要

観光と農業の連携による交流人口の拡大と地域活性化
西蒲区の持つ文化・史跡の効果的な活用と発信

- わら干支展（岩室温泉地域づくり協議会）
2018年の干支「戌」を模したわらアート作品を市民ボランティアと協働で制作し、岩室温泉街の入口や各旅館の玄関に展示
- 北国街道まち歩きツアー（北国街道まちあるきガイドの会）
北国街道とその沿線を中心に新たな観光資源の発掘とまち歩きコースの造成を行い、住民目線のツアーガイドにより発信

取り組みの成果

- わら干支展はSNSやテレビ、新聞などのメディアに取り上げられ交流人口の拡大につながったほか、観光客の地域内回遊を促進
- まち歩きガイド件数**20**件
参加者数**536**人（H29実績）



24 大学生を加えた多世代交流で地域の活性化

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



【北区】陽光自治会

課題 ○コミュニティの維持・活性化
○大学生と地域との交流

陽光自治会の取り組み

- 地域のルールを知ってもらうため、新潟医療福祉大学を通じ、自治会内に在住の新入生をウエルカムパーティーに招待
- 夏まつりなど自治会行事のスタッフとして大学生の参加協力を呼び掛け

取り組みの成果

- 大学生の平成29年度参加実績：
ウエルカムパーティー17人、
夏まつり10人
（平成20年度より継続）
- 大学生が自治会活動に参加し、多世代が交流
- 交流が増えることで仲間意識をもち、住みやすい地域になることを期待



ウエルカムパーティー

陽光夏まつり

25 大学生による健康・自立セミナー

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【秋葉区】区コミュニティ協議会×新潟薬科大学

課題

- 健康寿命の延伸
- 学生と住民との顔の見える関係づくり

秋葉区発！大学が住民の健康・自立を支えるまちづくり

新潟薬科大学で医薬品や医療、公衆衛生を学ぶ学生（薬学部）が、自ら学習した知識や技能を住民と共有することで健康・自立の延伸に貢献

- 健康をテーマにした、学生によるセミナー

【テーマ】糖尿病、高血圧症、認知症
白内障、心筋梗塞、腰痛等

- 住民の健康状態を知るための、学生による聞き取りアンケート
- 区内10会場で開催

取り組みの成果

- 参加者数 **1,262**人
- 満足度 満足 **87.0**%



26 大学生の受け入れによる地域活性化

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【西区】坂井輪中学校区まちづくり協議会×新潟大学

課題

- 地域の活性化にあたっての若者の新たな視点
- 大学生と地域との交流

大学と連携し地域活性化

- 新潟大学の学外研修のフィールドとして、地域課題解決実習の場を提供
- 6月～7月の期間に学生10名を受け入れ
- 学生が関心のある地域課題を選択し、課題の分析、その解決手法等の提案を行う

取り組みの成果

- 地域の人（産業）マップの提案
⇒ **事業実施に繋がる**
- 地域で行われる子育て支援のリサーチ及び課題に対する解決策の提案



27 自治協がコミ協等の活動をサポート

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【秋葉区】区自治協議会

課題

- 地域、団体ごとに異なる課題
- 単独での発信力、つながり、情報量、ノウハウの限界

地域の課題解決につながる事業を、地域と区自治協議会が協働して実施
(区自治協議会提案事業「課題解決きらめきサポートプロジェクト」)

- 区自治協議会委員が「協働の要」として行政、団体、個人をつなぎ、共に企画、立案、実施する。平成28、29年度に各4事業を実施
- (例) ○小須戸コミュニティ協議会と協働 → 「在郷町小須戸 ひな・町屋めぐり」
○こどもくらしJAM と協働 → 「保育マークPRイベント」

取り組みの成果

- 団体間・コミ協間の連携が実現し、人財育成につながるなどの相乗効果が生まれた
- 自治協議会が協働することで市報・TV等で広報でき、より広くPRが可能になった



28 若者が中心となって交流拠点をリニューアル

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



【南区】庄瀬地域コミュニティ協議会

課題

- 地域活動への若者・子育て世代の参加が乏しく関心が低い
- 若者の流出や地域活力の低下を食い止めたい

地域交流拠点（地域の茶の間）のDIY

- 20～30代の若者に呼びかけまちづくりネットワークを発足
- 既存の地域拠点を多世代交流の場に手作りで改修
- 改修の様子をSNSで発信したところ、市外からも協力者が相次いだ



取り組みの成果

- ネットワーク登録者37人(3月現在)
地域の拠点をリニューアル中
完成後は地域の茶の間、
ワークショップの開催、
出会いの場など情報発信の拠点
としてネットワークを拡大していく



29 地域特産品（スイーツ）の開発

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



【南区】新飯田コミュニティ協議会

課題

- 交流人口の増加
- 地域の活性化



スイーツでまちおこし

- 地元企業と連携し、地元食材を使用したスイーツの開発
- スイーツコンテストを開催し、入選したアイデアを採用
- 地域の祭りと併せて試食会を開催し、改良を重ねた

取り組みの成果

- 次年度は新デザートの開発を検討していく予定
- 将来的には地元一押しのデザート、お土産品としての販売・提供を目指している

▼ ゆずのかまくらムース



▲ 越後姫の
チョコレートムース

30 さつまいもを使った6次産業化プロジェクト

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



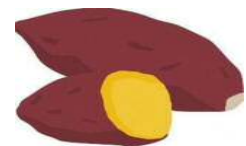
【西蒲区】角田地区コミュニティ協議会

課題

- 基幹産業「農業」の衰退
- さつまいもスイーツの販路拡大と安定生産

三浜（五ヶ浜・角田浜・越前浜）のさつまいもを使った6次産業化への取り組み

- 地区の観光農園と県巻農業振興部と連携し、県事業を通してさつまいもの研修・調査や6次産業プランナーの派遣事業などを履修
- 角田コミセンを会場にさつまいもスイーツの開発（干し芋、芋クッキー、干し芋ショコラ など）
- 原材料であるさつまいもの冬季保存方法の研究



期待される効果

- 西区で取り組む「いもジェンヌ」との相乗効果による「さつまいも生産」
- さつまいもの生産向上による「園芸農産物」の拠点化と産地化
- 交流人口の拡大による地域活性化

31 食・農業の取組み強化による産業活性化

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



【西蒲区】 巻商工会、区内農業法人

課題 ○ 食・農業の新たな取組みの強化が必要

地域資源発掘型マーケティング事業助成金を利用（巻商工会）

- 6次産業化の専門家を招いてプロジェクトチームを発足
- 特産品のブランディング（試作品開発・試食会実施・展示会出店）

取組みの成果

- 統一ロゴと5つの特産品誕生
- 日本橋三越出店7日間65万円

イチジク
「越の雫」
知名度UPへ



いちじく餡の鯛車焼



いちじくグラッセ

農業生産工程管理（GAP）取得に係る各種補助事業を利用（区内農業法人）

- 研修会の受講、認証取得費の助成、施設や機器の改修 など

取組みの成果

- 7法人が
8認証を取得

安全の
「見える化」
所得UPへ



エンカレッジファーム（株）

32 伝統文化（亀田甚句）を次世代に継承（☆）

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



【江南区】 亀田小学校区コミュニティ協議会

課題 ○ 地域の伝統文化の伝承

地域活動補助金を利用

- 地域の伝統である「亀田甚句」を次世代を担う子どもたちへ継承
- 子どもたちが練習した亀田甚句の踊りやお囃子を、盆踊り大会で発表することで、伝統の継承とともに地域の活性化にも貢献

取組みの成果

練習として「お囃子講座(4回)」、
発表の場として「盆踊り大会」を開催

	お囃子講座	盆踊り大会
H28	延120人	153人
H29	延120人	190人



盆踊り大会の様子



【西蒲区】YAKKOTE（ やっこて：中之口地区の若手有志団体 ）

課題

- 次世代を担う人材育成
- 若年世代の地域との交流や関わりが希薄

地域コミュニティ活性化に向けた取り組み

- Uターンで戻ってきた若者たちが、地域の小学校で6年生のキャリア教育事業や文化祭に参加し、子どもたちと交流
- 子育て世代の孤独解消の場や、同世代間のコミュニティの場づくり

取り組みの成果

- 地域の若者が次世代育成に協力
- 地域と学校との連携の促進
- 同年代や異なる年代の子育て世代間で、子育て相談や交流を行う継続的なつながりが生まれている



中之口東小学校キャリア教育授業に参加する若者グループ



子育て世代が集う場の創出・提供